

78
2026.3

株式会社 菅原組 社報



おかげさま



◎ 現場レポート

市道湯川2-25号線
月見橋橋梁修繕工事

◎ 社員研修

◎ 教育CSR活動

八戸工業高等専門学校 / 企業内容説明会

◎ 令和7年度 港湾空港工事報告会

◎ 表彰

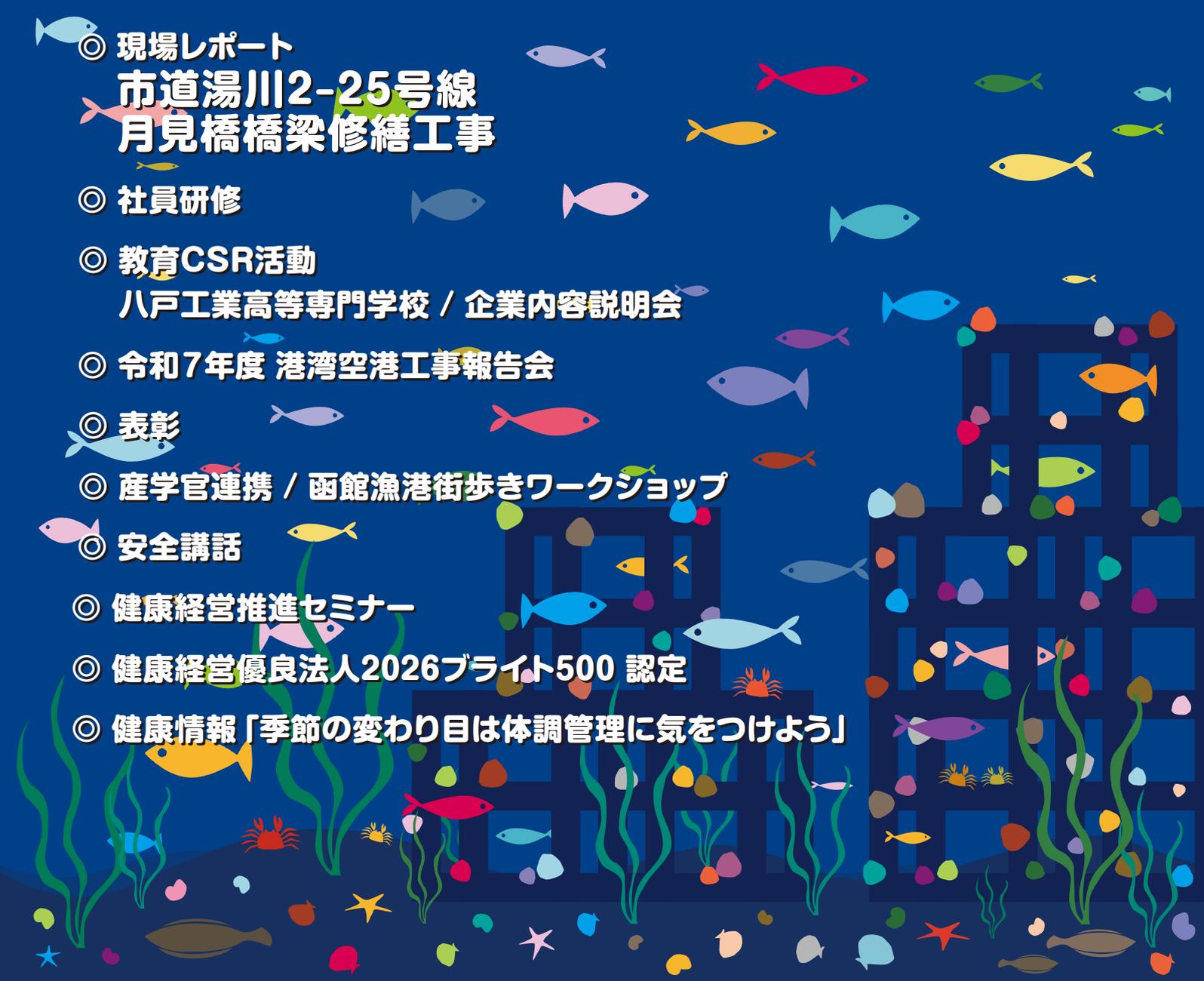
◎ 産学官連携 / 函館漁港街歩きワークショップ

◎ 安全講話

◎ 健康経営推進セミナー

◎ 健康経営優良法人2026ブライト500 認定

◎ 健康情報「季節の変わり目は体調管理に気をつけよう」





CHECK!
Construction Site Report

現場レポート

【工事名】

市道湯川2-25号線 月見橋きょうりょう橋梁修繕工事

今回の
レポーター



現場代理人 兼 監理技術者

こばやし ひろかず

小林 弘和

【工事場所】 函館市湯川町

概要

湯の川 松倉川にかかる月見橋の修繕工事を行います。

工期

令和7年7月17日～
令和8年3月23日まで

施工

株菅原組

今回の工事は湯の川の月見橋の修繕工事です。

老朽化している箇所や錆びついている箇所の修繕・塗装、橋の下(H鋼)の補強などを行いました。近隣ホテルの宿泊客が観光地へ向かう際にもよく利用される橋のため、見栄えを良くして函館や湯の川地区のイメージアップに繋がります。



▲錆びついている高欄工事の様子

工事の流れ

吊り足場設置

橋の補修
(高欄・H鋼・塗装等)

足場解体

階段の舗装・掃除
電気工事

システム足場(VMAX)の使用

足場部材の運搬は、車が通れる大きな橋では橋梁点検車を用いて行いますが、月見橋は歩行者専用で幅の狭い橋のため、人力での運搬となりました。全て人力で行うため、少しでも時間短縮が出来るように施工性が良く、安全性も確保できるシステム足場(VMAX)を採用しました。



▲足場設置の様子



粉塵・空気汚染対策

橋全体を板とシート(二重)で完全に囲い対策しました。特に塗装中はシンナーが充満し危険なため、防護服を着用して作業します。

負圧集塵機ふあつしゅうじんきで空気をろ過したり、現場に出入りする際にはエアシャワー室を使用したりと、有害物質を外に出さないよう徹底し、工事を行いました。



▲足場と囲い設置完了 全体写真

はつり工事

電動工具を使用し、劣化した箇所を取り除く工事です。取り除いた箇所にモルタルを流して補修します。橋の下や階段などで行われました。



▲はつり工事(階段)

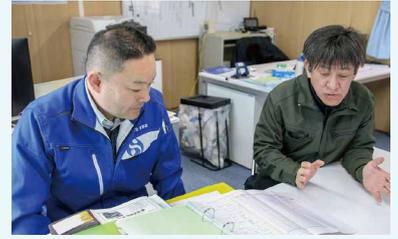


▲はつり工事(橋の下)



▲施工完了(橋の下)

得意分野を活かす



会社ごとに得意分野があるので、知識を出し合い、協力しながら工事を進めています。

塗装 綺麗な状態を保てるよう、5種類の塗料を使い分けます。

防食下地

腐食を防ぐための塗料を下地として一番最初に塗装します。

錆止めの塗料

色を変えることで何層目かわかるようにしています



下塗(赤さび色)



下塗(グレー色)

仕上げの塗料

2層にすることでより色鮮やかに仕上がります



中塗



上塗

きょうめいばん

橋名板

橋の名前や作られた年が書かれている橋名板は工事の最後に取り付けます。鉄で作られているので、それなりの重量があります。



お花で事務所を明るく!

日頃から茶道や華道をたしなんでおり、現場事務所にもその和の心を取り入れています。季節のお花を置くことで、少しでも事務所の空気が明るくなればと思います。



▲取材時は黄色のフリージア

施工前後の比較



Before



After

H鋼の薄くなっていた部分を補強しました。



Before

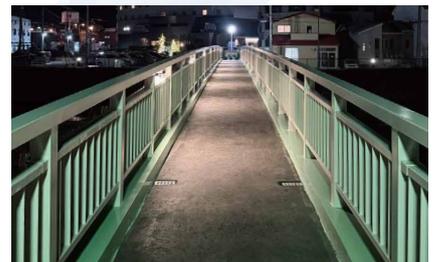


After

夜でも安心!

足元を照らすライトを設置

今回の工事で橋の手すり部分に新しくライトを設置し、夜でも安全に橋を渡ることができるようになりました。足元が照らされるように細かく角度を調整しています。



安全の確保だけでなく、湯の川の景観づくりにも繋がっています。



今回の工事は、高校卒業以来久しぶりに再会したクラスメイトや同級生、友人たちと一緒に仕事ができ、本当に思い出深く、楽しい時間になりました。

皆さんの協力のおかげで、最後までやり遂げることができました。ありがとうございました。

社員研修

「海洋土木北海道No.1」を目指す当社では、毎年2～3月の工事部員が本社に戻る時期に合わせて、全役職員を対象とした研修を実施しています。

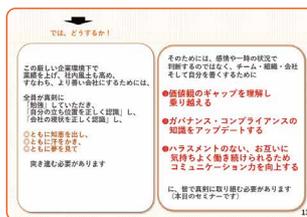
今年は、よりよい組織をつくるためのコンプライアンス研修のほか、社員一人ひとりが自分の強みや課題を整理し、組織の一員として求められる姿勢やスキルについて考える研修を行いました。

2025年度ガバナンス強化セミナー（WEB）

講師：株クラーク総研

2月13日（金）9:00～11:00 受講者：全役員および社員

- ねらい
- 1 ガバナンス・コンプライアンス・ハラスメントについて理解を深める
 - 2 組織の一員としてあるべき姿・基本を再確認する
 - 3 ハラスメントの防止とコミュニケーションの改善について学ぶ
 - 4 今の時代に必要な情報セキュリティーを知る
 - 5 全社一丸で組織風土強化に取り組む



組織貢献力を高める “態度能力向上研修会”

3月3日（火）9:00～12:00 ⑨ サン・リフレ函館/WEB

- ねらい
- 的確な自己認識から、自己改革を図る
 - 組織の一員として求められる姿勢・スキル・成果を自覚する
 - 組織に貢献できる人材に向けた自己変革・自己革新のポイント



組織力・人材育成力を高める “マネジメント強化研修会”

3月10日（火）9:00～12:00 ⑨ サン・リフレ函館/WEB

- ねらい
- 身体的・精神的・社会的に満たされた状態である「ウェルビーイング」の高め方
 - 価値観ギャップを乗り越える「人材育成」手法を身につける
 - 誰もが成長できる学び方、伝え方
 - みんなのため、チームのため、自分のため



小林管理本部長より

年に一度のクラーク総研研修会は、今年も多くの気づきと刺激に満ちた時間となりました。外部講師の先生のお話は、私たちが普段見落としがちな視点を丁寧に掘り起こし、組織としての強みと課題を改めて考えるきっかけを与えてくれました。

特に印象的だったのは、「変化を恐れず、まず一步を踏み出すことの大切さ」というメッセージです。参加者同士の対話も活発で、部署を越えたつながりや共通認識が深まったように感じます。今回の学びを、これからの実践につなげていきたいと思えます。

AI勉強会 2月26日（木）15:00～16:30 対象：全役職員 ⑨ 本社3階会議室+オンライン(ZOOM)

講師：山田 修一さん（NPO法人キャリア・クラフト代表理事）/ ITストラテジスト

AIの特性について理解を深めた後、目的に応じたAIの選び方や効果的に活用するための指示の出し方（プロンプトの書き方）について学びました。参加者それぞれが業務の中でどのように活用できるかを考えながら、実践的に学ぶ時間となりました。AI勉強会は今後も継続して開催していきますので、少しずつ理解を深めていきましょう！



建設業をもっと身近に

教育CSR活動



八戸工業高等専門学校

3月3日(火)

企業内容説明会 小林管理本部長と苫小牧高専出身の工事部飯塚さんが学生に当社の魅力をPRしました。

飯塚さんより

私が携わり3回目の八戸高専企業説明会でしたが、年々ブースに来てくれる学生が増え、今回は毎コマほぼ満席でした！中には今年度インターンシップに来てくれた学生を通じて、インターンシップ先や就職先候補として興味を持ってくれる学生も複数いました。

学生との縁やつながりを大切に、今後につなげていけたらと思います。



令和7年度 港湾空港工事報告会

2月19日(木) ♪札幌ガーデンパレス

北海道港湾空港建設協会主催の港湾空港工事報告会にて、工事部澤谷さんと業務管理課池田さんが令和5年度に施工した「函館港西防波堤改良工事」について報告しました。

現場代理人・監理技術者を務めた 澤谷さんより

本工事を無事故・無災害で完了出来たのは関係者の皆様のご協力のおかげです。また発注者の監督職員の方々には日頃のご指導や迅速な対応を頂きました。こうして報告会に出席でき私自身有意義な経験となりました。



函館開発建設部管内発注工事の公共工事では初導入！
建設3Dプリンターを使用した工事です♪

工事の様子ははこちらから！
おかげさまVol.59▶



北海道警察交通安全功労等表彰

平成28年から交通安全運動に積極的に取り組み、本年度までに計20回にわたり交通安全運動における啓発行事を主催、地域の企業や地元スポーツ少年団に呼びかけを行い、地域全体の交通安全意識を醸成するなど、交通事故抑止に大きな貢献をしたとして、北海道警察から感謝状を拝受しました。



長万部町感謝状贈呈

山越漁港外機能保全工事(浚渫)(補正明許)外において、長万部町三漁港の空撮、静狩漁港のICT深淺測量、迷惑駐車抑制の警告看板の設置により漁業者の漁港内での安全性の向上に貢献したことから、感謝状を拝受しました。



新入社員 入社のお知らせ

令和8年3月1日付で、工事部工務課に
白岩 大志(しらいわたいし)さんが入社されました。

第十八すがわら号に配属されます。



産学官連携 函館漁港街歩きワークショップ

本ワークショップは、北海道開発局函館開発建設部函館港湾事務所と北海道教育大学函館校が主催するものです。昨年10月より、北海道教育大学函館校の学生、建設業の若手技術者、地域の方々が連携し、函館漁港を中心とした函館西部地区の活性化策を検討してきました。海業の推進による地域のにぎわい創出に向けたアイデアを議論し、具体的な事業化につなげることを目的として、全6回にわたり実施しました。

今年度の活動は2月をもって終了しましたが、来年度からは、これまでに検討してきたアイデアの実現に向けて実証実験を実施する予定です。

— これまでの取り組み —

第1回

函館漁港・漁港事業を知る

現在の漁港事業の各種制度を知る
函館漁港及び周辺を知る

第2,3回

プロジェクト化の種、課題を探る

関係者ヒアリング・街歩きを通しプロジェクト化の種、課題を明らかにする

第4,5回

課題の解決策を検討

課題解決のためのアイデア出し、実現のための戦略を検討する

第6回

プロジェクト化に向けたアイデアの選定

次年度活動に向けプロジェクト化するアイデアを選定する

第2回まち歩きの様子

教育大函館校 奥平理 准教授による街歩きツアーを行いました。



昔ながらの漁村風景が残る、ノスタルジックな山背泊集落



周辺の造船所風景とあわせて函館の港町らしさを感じられる弁天台場跡



議論中...



アイデア発表の様子

安全講話

安全課花田課長からは建設業全体の事故発生件数や具体事例、危険予知活動の重要性等を改めて周知頂き、実際に事故が起きてしまった場合、時系列に沿った状況説明が必要であることが共有されました。



今年度を総括する形で安全に関する社内勉強会を開催しました！



宮部常務からは、事故が起きた場合の契約上の措置、過去事故事例の共有、評点への今後の影響などについて説明がありました。

これから受注・着工時期を迎えることから、改めて、**安全第一・無事故無災害**を目指し、**全社一丸**となって**良いものづくり**に取り組んでいくことを確かめあいました。

健康経営推進セミナー

日時 3月10日(火) 14:00～16:00

会場 総合保健センター2階

函館市内の企業経営者、管理職、人事・健康管理担当者の方を対象に、健康経営を推進するためのセミナーが開催され、小林管理本部長が実践報告をおこないました。



小林管理本部長より

今回の健康経営推進セミナーでは、私たちの取り組みについて実践報告の機会をいただき、参加者の皆さまから温かい反応を頂戴できたことに、あらためて感謝の気持ちでいっぱいです。特に、「業種は違うが自社でも実践できる非常に充実した内容でした」「他の企業の具体的な取り組みについて、直接聞くことができて良かった」といった声をいただいたことは、私たちが日々積み重ねてきた工夫や試行錯誤が、他企業の皆さまのヒントとして役立つ可能性を感じさせ、大きな励みとなりました。

健康経営は、企業規模や業種が異なっても**“働く人を大切にする”**という共通の目的があります。今回の報告を通じて、少しでも「明日からできる一歩」を共有できたのであれば、これ以上の喜びはありません。

また、他企業の皆さまの取り組みや視点に触れることで、私自身も多くの学びと刺激をいただきました。健康経営は一社だけで完結するものではなく、地域や企業同士がつながりながら、より良い働き方をつくっていく営みだとあらためて実感しています。

今後も、社員一人ひとりが心身ともに健やかに働ける環境づくりに取り組みながら、こうした場での交流を通じて、地域全体の健康経営の輪が広がっていくよう努めてまいります。

道南初の4年連続!!

健康経営優良法人2026 プライツ500



「健康経営優良法人2026プライツ500」に認定されました。今回の認定企業は「大規模法人部門」3,765法人、「中小規模法人部門」23,085法人で、その中でも特に優秀な上位500法人には「ホワイト500」「プライツ500」の称号が与えられます。

菅原組は道南で初めて4年連続「プライツ500」に選ばれました。

💡健康経営とは

従業員の健康管理を経営の視点で考え、戦略的に取り組むことです。従業員への健康投資は活力や生産性の向上につながり、企業の成長にも寄与するとされています。この制度は経済産業省が推進しており、平成28年度に「健康経営優良法人認定制度」が創設されました。プライツ500は、その中でも特に優れた中小企業上位500社に与えられる称号です。「経営理念・方針」「組織体制」「施策実行」「評価・改善」「法令遵守・リスク管理」などの基準で評価され、取得企業は社会的信用や企業価値の向上が期待されます。



健康ワンポイントアドバイス

＼ 体調を整えて春を迎えましょう! /

季節の変わり目は体調管理に気をつけよう!!

冬から春にかけては朝晩と日中の寒暖差や乾燥、花粉、感染症の流行などによって**体調を崩しやすい時期**です。新生活によるストレスも影響し、自律神経のバランスが乱れやすくなります。その結果、**倦怠感や頭痛、鼻水、喉の不調**など、様々な体のサインが現れることがあります。こうした不調は一時的なものと思って見過ごされがちですが、早めに気づいて対策することが大切です。

対策1 生活リズムを整える

毎日決まった時間に起床・就寝する、必ず3食食べる、適度な運動をするなど、規則正しい生活リズムにすることで、自律神経を安定させましょう。

対策2 3つの“首”を温める

太い血管が通っている首、足首、手首を温めましょう。この3つの“首”を重点的に温めることで血行を良くし、自律神経への負担を減らします。

対策3 予定は余裕を持って

どんなに元気な人でも、季節の変わり目は疲れが溜まりやすくなります。予定はびっしり入れず、8割を目安に余裕を持って立てるようにしましょう。

参考 養命酒製造株式会社HP「春の体調不良は自律神経が原因?タイプ別ケアで不眠や疲れを改善」 <https://www.yomeishu.co.jp/health/4135/>
ウェザーニューズHP「季節の変わり目は要注意 寒暖差疲労を緩和・回復するための3つの方法」 <https://weathernews.jp/news/202511/120116/> 他



株式会社 菅原組 社報

おかげさま

Vol.78 2026年3月号

発行・企画:株式会社 菅原組

〒040-0076 北海道函館市浅野町4番16号

TEL:0138-44-3710 FAX:0138-62-3710

デザイン・印刷:株式会社 エルシープリント

〒040-0072 北海道函館市亀田町6番7号

TEL・FAX:0138-40-6686

編集後記



今年も函館マラソン参加します！
今年はジムでしっかり練習してハーフ
社内1位を目標に頑張ります👏
(富澤(康))



菅原組「春のウォーキングバトル」 がはじまります！

4月1日～5月31日(2ヶ月間)

菅原組の春の風物詩「春のウォーキングバトル」開催です！
2か月間の平均歩数に応じて健康ポイントを付与します。
上限を「平均10,000歩以上」にしましたので、普段歩いていない
方はこの機会にいつもより歩数を増やして健康ポイントをゲット
しましょう♪



2026年函館マラソン



6月28日開催の函館マラソンは、定員に達したため
エントリー受付を終了しました！

今年は社内から

ハーフマラソンに14名、フルマラソンに1名 が出場予定です👏

出場者の皆さん、怪我に気をつけてコンディション万全で挑みましょう！



はこだてマジックアワー商店街 in 菅原組

開催日:3月10日(火) 15:30~18:30

今月のマジアワでは発泡ポリプロピレン製簡易組立ベッド「床にボン！」を
展示しました！日頃の備えを大切にしましょう♪



次回は 令和8年4月7日(木)

15:30~18:30
開催予定です

●場所:菅原組本社駐車場(浅野町4-16)
※車は空いているスペースにお停めください

お楽しみに

当社と関わりのある学生がマジアワ特別企画を画策中?たき火もおこないます♪